

静岡県立大学言語コミュニケーション研究センター主催

感情を上演するワークショップ SPAC俳優に学ぶ 「ことば」と「からだ」のつなげかた



あなたの「ことば」と「からだ」はうまくつながっているでしょうか。
あなたの「ことば」や「からだ」は、うまく「感情」を上演できているでしょうか。

SPAC俳優の関根淳子氏を講師にお招きし、ことばとからだを使って考えながら、さまざまな感情表現を実験します。
4回の対面ワークショップ、1回のオンライン (Zoom) ワークショップからなる、5回連続のワークショップです。

最初の3回のワークショップでは、既存の感情を上演するためのことばとからだのつなげかたを学びます。年明け以降の2回のワークショップでは、参加者のライフストーリーのワンシーンを上演するために、参加者がみずからのことばとからだを使って、いまだ名づけられていない感情表現を創造します。

日本語のことばとからだのつなげかたは、英語でも応用できるでしょうか。特別編として、ウィリアム・シェイクスピアの『ロミオとジュリエット』のいくつかのシーンを、日本語と英語の両方で音読するオンライン (Zoom) ワークショップも1回開催します。

演劇初心者の方、中高大学生、社会人の方向けです。演劇経験者や介護関係者も歓迎します。
障害などで支援が必要な方は、下記メールアドレスまでお問い合わせください。



SPAC俳優・関根淳子氏
©加藤孝

5回連続ワークショップ ※原則として連続受講

①	2020年 / 11月21日 (土) 13時00分～15時00分	いつもとちがうことばとからだのつかいかた①	対面
②	11月28日 (土) 13時00分～15時00分	いつもとちがうことばとからだのつかいかた②	対面
③	12月12日 (土) 13時00分～15時00分	あなたは誰 — 好きなことで自己紹介してみる	対面
④	2021年 / 1月30日 (土) 13時00分～15時00分	上演するシーンを作成する	オンライン (Zoom)
⑤	2月27日 (土) 13時00分～15時00分	ライフストーリーを集めた作品上演 — 発表会	対面

特別編 戯曲音読ワークショップ ※単発受講可

★	2020年 / 12月18日 (金) 20時00分～22時00分	シェイクスピア『ロミオとジュリエット』を日英で読む	オンライン (Zoom)
---	----------------------------------	---------------------------	--------------

会場 ————— 静岡県立大学 草薙キャンパス 一般教育棟3階 2310講義室 STUDIO ※駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。
12月18日と1月30日は、Zoomでのオンライン開催となります。

対面のワークショップは感染拡大防止対策を徹底し十分なソーシャル・ディスタンスを取り、参加者同士が接触することがないような形式で実施します。

参加費 ————— 無料

定員 ————— 5回連続のワークショップは12人程度。12月18日の戯曲音読ワークショップは20人程度。

お申し込み — 申し込みフォームから参加登録をお願いします。

12月18日の戯曲音読ワークショップのみのご参加も可能です。応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
抽選結果につきましては、10月下旬をめどに申し込みフォームにご登録いただいたメールアドレスに連絡いたします。
参加者枠に余裕がある場合は、11月14日 (土) まで参加申し込みを受け付けます。

← 左のQRコードから登録ができます。

新型コロナウイルスの感染状況や静岡県立大学の活動指針の変更によって、対面ワークショップがオンラインに移行する可能性があります。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先 = 静岡県立大学言語コミュニケーション研究センター特任講師 小田 透 E-mail : t-oda@u-shizuoka-ken.ac.jp

